



我が郷土

新春

2022(令和4年)
No. 1117
広報とうま



謹賀新年





行く年 とうまの一年 — 私たちが歩んだ時の跡 —

広報紙「我が郷土」令和3年新春号から11月号に掲載された主な出来事を抜粋しています(レイアウトの関係上、写真は順不同となっています)

①令和2年10月／新型コロナウイルス感染症終息の願いを込めてプレミアム付き商品券第1弾を発行。現在までに第3弾まで発行された。②当麻町そ菜研究会キュウリ部会が令和2年度キュウリ総販売金額8億円を突破。③11月5日／町の福祉推進に尽力された長縄芳一さん、町行政の振興に貢献された河野豊さんが当麻町功労表彰を受賞。④11月14日／当麻消防団第3分団が創立100周年を迎え記念式典が行われた。⑤12月28日／全国高等学校ラグビーフットボール大会に当麻中学校出身で旭川龍谷高等学校ラグビーフットボール部所属の水口堅稀さんと水口遥太さんが出場。⑥令和3年2月3日／藤尾義次さんの所有する山林が、適切な整備を実践している森林所有者を表彰する「森と人を育てるコンクール」優秀賞を受賞。⑦3月1日／前当麻町長 菊川健一氏に名誉町民の称号を授与。⑧3月19日／当麻町の交通安全を56年間にわたり見守ってきた女性ドライバークラブが令和2年度で活動に幕を下ろすこととなり感謝状が贈呈された。⑨当麻農業協同組合、当麻米産地形成協議会、当麻町カントリー利用協議会、当麻町、当麻町米麦改良協会は当麻米新アイテム「北海道当麻産きたくりん6食パックご飯」の誕生を記念し、町民全戸にパックご飯をプレゼントした。⑩3月16日／地域経済の発展を目指すため、旭川信用金庫と5項目の事項が盛り込まれた包括連携協定を締結。⑪4月28日／郷土資料館がリニューアル。愛称に“ここから”と名付けられる⑫5月14日／町内の交通事故死ゼロ2000日を達成。過去最長。5月16日に当麻ダムで自動車転落事故があり2002日でストップ。⑬5月24日／新型コロナウイルスワクチン集団接種が開始。12月13日現在対象者5,900人のうち2回目接種完了者が5,278人。⑭6月10日／所有者が手放したい不動産を0円物件としてサイト上で紹介し、不動産を探す人との仲介をしている0円都市開発合同会社と「空き家等の流通及び利活用促進に関する連携協定」を締結。⑮6月14日／丸果旭川青果卸売市場(株)で行われたでんすけすいかの初競りで1玉60万円と過去3番目の高値が付いた。⑯6月4日／当麻小学校6年生が英語授業の中でオーストラリアの子どもたちとオンラインによる交流を行った。⑰7月15日／当麻町民生委員児童委員協議会が、当麻小学校低学年下校時の声掛け見守り活動を開始。⑱7月31日／商工会と青年会議が新型コロナウイルス感染症の収束と町民皆さんが元気に過ごせることを願い夏の夜空に285発の花火を打ち上げた。⑲9月26日／子どもたちが自ら田植えと稲刈りを行う田んぼの学校はコロナ禍により中止。代わりに田んぼの学校校長で町内農家の舟山賢治さんが機械で収穫を行った。⑳10月30日／交流人口の増加が見込めるとして町も積極的に企業誘致を行い、本社を滋賀県に置くアウトドアブランドNANGAが北海道初の店舗をとうま山キャンプ場横にオープン。



コロナの先の明るい未来を切り拓く

「日々勉強 日々感謝」令和4年の新春を迎えて

あけましておめでとうございます。

令和4年の新春を心からお喜び申し上げます。

長期にわたる、新型コロナウイルス感染症との戦い。町民皆さまのご理解、ご協力をいただき、円滑なワクチン接種、日々の感染予防の効果などにより、社会・経済活動が各方面で徐々に戻ってきました。

町民皆さまの暮らしへのご支援、低迷した消費を喚起し地域経済を活性化させるべく、商工会と連携してプレミアム付商品券（第3弾）を発行。地域で共に支え合う、町民皆さまの温かなお気持ちにより、希望をもって新年を迎えることができますこと、大変うれしく、お礼を申し上げます。

商工会や金融機関などの関係機関と連携し、町としても、町議会議員皆さまのご理解を得てスピード感を持って支援策を数々、実行してまいりましたが、いまだ厳しい状況は続いています。引き続き国、道に対し、迅速かつ的確に支援策が実行されるよう求めてまいります。

商品券売払代金1億円、町の自主財源5,000万円を上乗せ
町内で循環する直接的経済効果は1億5,000万円



コロナ禍による影響を受ける日本の農業情勢。厳しさを増していますが、当麻農業は底力を発揮しています。外食用米が非常に苦戦する中、当麻農協のブランド米「今摺米」は、関東・関西など都市圏販路において積み重ねてきた信頼関係、日頃からご愛顧いただいています消費者皆さまからの根強い人気のご家庭の内食米として、堅調に買い支えていただいています。令和3年産米の相対取引価格が低下するも、上川管内作況指数「108」豊作、加えて低タンパク高品質米。生産者皆さまの営農努力の賜物であり敬意を表します。

当麻町の強みである水稲を軸とした、施設園芸作物との複合経営による「稼ぐ当麻農業モデル」。そ菜・花きでは全体で13億9千万円の販売実績であり、当麻町が誇る複合経営の底力を改めて実感する1年となりました。

今後予想される担い手の高齢化、労働力不足に備えるべく、GPS技術を活用したトラクターなどの自動操舵機、先端技術を取り入れた野菜・花き栽培の土台となるハウス設備導入など、引き続き



当麻町長 村椿 哲朗

き当麻農協をはじめ、関係機関と連携し、農業振興を進めてまいります。



東京都八王子市民に20年を超え愛され続けるスーパーアルブス店頭販売「今糶米」

「ウッドショック」。コロナ禍による影響を大きく受ける林業ではありますが、チャンスに変えることができるかと考えます。11月9日、鈴木直道北海道知事に当麻町へお越しいただき、林業・木育の町の広告塔的存在でもある、トウマ電子工業さん所有レンタカー、日本初キャンピングサウナバス体験のご要望をいただきご案内、当麻町産木材100%使用の木造役場庁舎をご覧いただきました。

当麻町が取り組んできた循環型林業、今後の展望を私からお話させていただきましたが、鈴木知事より「森林資源を大切にしながら木に触れ、生活に取り入れる持続可能なまちづくりを目指す当麻町の取り組みに、ようやく社会が、時代が追い付いてきたと感じます」と、大変光栄なお言葉をいただきました。さらに「ぜひゼロカーボン北海道を代表する、日本のモデル自治体になってほしい。北海道とともにぜひ、協力し合い取り組んでいただきたい」と、多分なるご期待、要請のお言葉をいただきました。

当麻町から、北海道を、日本を代表するロールモデルを創り出す。決意を新たに、林業の町、木育の町、農林業連携の町、日本唯一の農林業合同事務所の強みを生かし、当麻町森林組合をはじめ関係機関と連携し、総力をもって挑んでまいります。

鈴木直道知事「なのみちカフェ当麻町」



前町長、菊川健一氏へ名誉町民称号を授与。平成12年2月、当麻町長に初当選以来、連続5期20年にわたり、当麻町の町勢進展に、多大な貢献をいただいた数々の輝かしい功績。敬意と謝意を表するとともに、心よりお祝い申し上げます。



名誉町民称号受章 菊川健一氏

町民皆さまに長年、愛されてきたお店が後継者不在などにより閉じることは、大変残念なことです。一方で、当麻町で夢を描き、新たにお店が多数誕生していることは、大変喜ばしいことです。当麻町での新規出店、既存店の魅力向上への新たなチャレンジを後押しする、とうまのお店元気事業など、継続、強化して実施してまいります。

観光振興、起業促進、施設間連携・相乗効果によるエリア全体の魅力向上。官民連携の力で、さまざまなチャレンジが加速しています。コロナ禍のピンチ、アイデアと実行力でチャンスにかえてまいります。



官民連携の力による観光施設の魅力向上



コロナ禍のピンチをチャンスに挑戦する数々の新規出店

当麻町が目指す子育て支援体制の充実に対し、深いご理解と賛同をいただき、民間事業者さんの誘致が実現。宇園別公民分館内・旧地域保育園の場を改修し令和3年4月1日、0・1・2歳児を預かる小規模保育園「いっぽ」が開園しました。



小規模保育園「いっぽ」

長期学校休業など事態悪化に伴う休業にも備えるため、オンライン教育環境整備を進めてきました。町、教育委員会では、国の進めるGIGAスクール構想について、全ての児童生徒にタブレット型パソコンを導入をはじめ、学校内通信環境などを充実させてまいりました。



タブレット型パソコンを活用した授業

中村欣也教育長に就任いただき、強く掲げられた新たな取り組み、スクールソーシャルワーカー配置事業。当麻小学校教室の一部を改修し、拠点となる多目的指導教室「かがやき」を整備。不登校減へ居場所づくり、遊びを取り入れた個別の学習支援などを行っています。いじめ・不登校・暴力行為・児童虐待などへの対応強化、学び通いやしい環境整備、経験豊富な丸田利則スクールソーシャルワーカーが常駐されています。



当麻町では町内すべての小学校・中学校の全教室にエアコンを設置する計画を進めています。令和3年度に設計、令和4年度に設置工事を一斉に行う計画です。北海道で全教室にエアコンが設置されている学校は少ない状況とお聞きしています。が、今年は特に猛暑となり、教室での学びの環境は非常に厳しいものがありました。地球温暖化の影響から酷暑となる近年、北海道であってもエアコン設置は必要だと判断したものです。町の宝、

未来を担う子どもたちの成長のための教育投資、学びの環境改善へのご理解をお願いいたします。また、健康教室、通所介護（デイサービス）など、健康づくりの拠点である当麻町保健福祉センターをはじめ、ご高齢の皆さまに多くご利用いただく施設についても、総事業費は大きいですが、「稼ぐ町」の力で自主財源を確保し、国の補助制度活用と合わせ、計画的なエアコン設置を進めてまいります。

4月28日、当麻町郷土資料館「ここから」がリニューアルオープン。郷土の開拓の歴史を今に伝える学びの場として、喫茶コーナーやギャラリースペースを併設する交流スペースとして、子どもからご高齢の方まで幅広くご利用いただいています。街中のにぎわい創出の核としても、中心市街地の活性化につながることを願っています。



当麻町郷土資料館「ここから」

町民皆さまの力で創り上げる、イベントの数々。コロナ禍のため、蟠龍まつり、新米・新そばまつり、生涯学習フェスティバル、町民田植え祭、田んぼの学校稲刈りなど、実施することができませんでした。今年こそは、皆さまと想いを一つに、開催できることを願って止みません。



明るく、夢を描き、子どもたちに誇れる「食育・木育・花育」当麻町ならではのまちづくり。町長就任3年目も全力を尽くしてまいります。引き続き、町民皆さまのご意見、ご指導を賜りたいと存じます。

本年が自然災害などなく、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息、町民皆さまにとりまして、笑顔あふれ、輝かしい年でありますことを願います。新年を迎えての所信、ごあいさついたします。

令和4年の年頭にあたり

新年明けましておめでとうございます。

令和4年も穏やかで明るい年でありますようにと、家族皆さまの願いの中で新年をお迎えのことと思います。

町民の皆さまには日頃より、議会活動に温かいご理解とご協力を賜り、議員一同厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、新たな変異株の発生が続いており、社会経済に大きな影響を与えています。

当麻町では早期に新型コロナワクチンの2回接種を実施することができ、接種率も高くなりましたが、3回目の新型コロナワクチン接種につきましても遅滞なく実施できるように議会の立場で取り組んでまいります。

さて昨年を振り返りますと、気候的には最高気温や連続真夏日の最長記録を更新するなど、大変暑い夏となりました。集中豪雨による被害も各地で発生しましたが、幸いにして我が当麻町には、特筆すべき災害などが無く安堵しているところであります。

また昨年は、東京オリンピック・パラリンピック開催の年でもありました。オリンピックでは、27個の金を含め58個のメダル、パラリンピックでも13個の金を含め51個のメダルを獲得するなど、夢と感動を与えていただいたことが記憶に残ります。

町議会では、ICT（情報通信技術）を活用するためタブレット端末を導入いたしました。ペーパーレス化により、業務効率の向上と経費削減ができ、迅速な情報共有も可能となったことで、場所を選ばずにその情報を活用することができるようになりました。今後の利活用につきましても模索しながら、町民皆さまの負託にこたえらるよう議員一丸となり調査研究を進め、福祉の向上と活力ある地域づくりに向け努力する所存です。

最後になりますが、今後とも町民各位のご協力をお願い申し上げますと同時に、当麻町ならびに町民皆さまにとりまして最良の年となりますよう、衷心よりご祈念申し上げます。



当麻町議会議長 中港 勝

明けまして

おめでとうございます

当麻町議会

議長 中港 勝
副議長 澤田 なぎさ

総務文教常任委員会

委員長 善光 英治
副委員長 上杉 達則
委員 山下 勝博
岸山 尚弘

産業福祉常任委員会

委員長 片原 康夫
副委員長 西川 泰弘
委員 加藤 功
鯛取 秀信
澤田 なぎさ



ポテトスマホ 新割引プラン 2021年12月スタート!!

割引前

~~980~~円/月 (税込1,078円/月) が

ご家族
全員が
割引対象!



ポテトスマホ
バリュー割引
適用で
ずっと
月額基本料
※1※2

680

円/月 (税込748円)

選べる通信容量! → 月額基本料 + バンドルクーポン 1GB 880円 (税込968円) ~ 月額基本料 + バンドルクーポン 20GB 2,080円 (税込2,288円)

NEW ポテトスマホバリュー割引 ポテトサービス①+②のご加入で
ポテトスマートフォン1台あたり **300円引!**

① インターネット 下記いずれかのコース



- ・光ハイブリッド120コース
- ・光100コース
- ・光ギガコース



② 下記から1つ以上のサービス

- ・ケーブルテレビ
- ・ケーブルプラス電話
- ・でんき (ケーブルプラスでんき or ポテトでんき powered by ほくでん コクリエ)

すでに適用条件を満たしている方は、お手続き不要で12月利用料(1月ご請求分)より割引が適用となります。

※1 月額基本料とは音声機能付帯料+高速通信容量0GB(通信速度最大200Kbps)。

※2 ポテトサービス(テレビ or ネット or ポテトでんき)加入割引適用後の料金です。未加入の場合は月額+500円(税込550円)

スマホデビューの方にも、他社から乗換えの方にも選ばれています!

ポイント1 月々の基本料金
ずっと同じ!

ポイント2 余った通信容量は
翌月繰り越し!

ポイント3 窓口サポート・講座
何回でも無料!

〈ポテトスマホのお見積り・ご契約・サポートはこちら〉

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間営業時間を短縮させていただきます。



ポテトサービスセンター Plus

旭川市8条西2丁目1-15 ☎0166-22-0707

営業時間 / 9:30 ~ 16:00 電話受付 / 9:00 ~ 17:00 年末年始休業予定 (12/30 ~ 1/3)

地域に「貢献・密着・活性化」

ポテトサービスセンター愛別サテライト

愛別町本町 170 番地 共生型交流館ぼんて内 ☎0166-67-2250
営業時間 / 10:00 ~ 15:00 定休日 / 水曜・土日祝 年末年始休業予定あり

「みんなのひろば」は皆さんから寄せられた情報などが集まるスペースです。投稿・情報提供などお待ちしております。

●情報発信戦略課情報発信係(☎84-2111)

お誕生おめでとう

あかちゃん(住所性別・父または母)

- 岩間 茉凛ちゃん(3西4・女・博樹)
- 吉田 十彩ちゃん(5東4・男・明弘)
- 葛原 琉如ちゃん(宇 2・男・和良)
- 小西 尚ちゃん(中 2・男・健太)
- 加藤 凜ちゃん(伊 1・女・優)

お悔やみ申し上げます

- 坂井 範雄さん(中 1・78歳)
- 松井 陽一さん(中 7・71歳)
- 北出 静子さん(3西3・101歳)
- 佐藤 貞子さん(伊 1・91歳)
- 高島 たま子さん(宇 1・96歳)
- 小林 令子さん(中 3・72歳)
- 東館 賢吉さん(5西4・75歳)
- 横野 静夫さん(北 2・91歳)
- 大杉 徳さん(4西4・75歳)
- 只野 敏さん(4東2・70歳)
- 山下 道子さん(3西4・93歳)
- 岡田 孝雄さん(中 4・78歳)
- 林 孝郎さん(4東2・84歳)
- 横塚 タケ子さん(宇 2・89歳)
- 原 一江さん(4東3・85歳)

(令和3年10月21日～11月30日届け出分・町に住民登録がありました承いただいた方のみ掲載)

ありがとうございます

香典返しを廃して社協に

- 坂井 慶子さん(中 1) 3万円
- 松井 好子さん(中 7) 1万円
- 北出 克美さん(3西3) 3万円
- 佐藤 陽一さん(札幌市) 2万円
- 小林 弘さん(中 3) 2万円

- 東館 よしさん(5西4) 2万円
- 横野 和子さん(北 2) 3万円
- 只野 順子さん(4東2) 3万円
- 山下 晴美さん(3西4) 2万円
- 横塚 宣憲さん(札幌市) 3万円

社会福祉協議会活動資金として社協にりとりくとびれっじから 2千円

まちづくり寄付金ふるさと納税として町に(10月分)

2023人の皆さんより寄付いただきました

イベントの中止について

新年交礼会の中止について

1月6日(木)に開催を予定していた「令和4年新年交礼会」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。



チームSKE



当麻町三役



馬場ファミリー



今月の「当麻ピース」TOHMA PEACE

馬場剛さん(宇1)が生み出した当麻町のポーズ「当麻ピース」。今号より町民皆さんの当麻ピースをご紹介します

文壇

俳句

習ったばかりの方もぜひご登壇ください

軒の端に目を留めて爛を待つ
湯どうふの傾き見つつ爛を待つ
赤い羽根茶髪の鳶の胸にあり
初霜や荒れ野にひそむ小さき猫
兄は逝く夜露にきらり虫の声
晩秋やヘッドライトが闇を裂く
つれ添うて四十二年根深汁

誓子 誓子 忠 好 好 清和

川柳

巢籠りや明日の運勢卦が立たず
投打走 MVP に感動だ

佐仲 櫻井 清和

対応がまったく寒い温暖化

じいちゃんの すいかがとても おいしいな

おひさまは ひるはきらきら いいてんき

あついひの みずでつぼうは たのしいな

あとすこし あきらめないで がんばろう

あきの日は おちばいっばい きれいだな

あじさいや にじが出てくる 雨あがり

日ざしがね ジリジリと しんどいな

いつかはね オリピックで 金メダル

あいさつは みんなの心 温める

セミの声 森の中でも ひびいてる

いつまでも 事故のない町 続けよう

佐藤 結梨(中学2年)

Library

らいぶらりい

当麻町立図書館(☎84-2566)

ホームページ <http://lib.net-bibai.co.jp/tohma/>

●休館日 毎週月曜日/年末年始/祝祭日(11/3を除く)
特別整理期間

●開館時間 9時30分～17時15分(木曜日は11時～19時)

図書館からのお知らせ



マスコットキャラクター
「TO-MAN」と「RAI-CHAN」

当麻ライオンズクラブより図書をご寄贈いただきました

12月2日、当麻ライオンズクラブより町立図書館へ児童図書56冊、7万円相当を寄贈いただきました。

青少年の健全育成を目的に毎年行われている児童書の寄贈は今年で37年目を迎え、今回の分を含め全4,153冊に及びます。

阿部眞猛会長は、「児童の豊かな心を育む一助として児童図書を寄贈させていただきます。」と話し、中村欣也教育長へ目録を贈呈しました。



町立図書館では12月から当分の間、寄贈図書特設コーナーを設置し、利用者へのPRと貸し出しを行います。また、寄贈図書の一部は下記のとおりです。ぜひご利用ください。

書名		
キャラ絵で学ぶ! 都道府県図鑑	空とぶ馬と七人の きょうだい(絵本)	うさこちゃん(絵本) 世界一クラブ
この星を救うために 知っておくべき100のこと	パンどろぼうVS にせパンどろぼう(絵本)	角川まんが 学習シリーズ「世界の歴史」
ジャガイモの大百科	すいかのたね(絵本)	ハックルベリー・フィンの 冒険
難民選手団	ゆめぎんこう(絵本)	

(網掛け箇所はシリーズ物/他にも多数の図書を寄贈いただきました)

冬のイベントのお知らせ

◇冬休みスタンプラリーを開催します。皆さんのご参加をお待ちしています。

○期 間：12月24日(金)～令和4年1月30日(日)

○内 容：本を借りて、スタンプを4個集めると景品をプレゼント。

ピックアップ! 今月の3冊

赤と青とエスキース
青山 美智子



オーストラリアはメルボルンに住む若き画家が描いた一枚の「エスキース(絵画)」が日本へ渡って30数年。その絵画は「ふたり」の間に奇跡を紡いでいく。一枚の絵画を巡る愛の物語。彼らの想いがつながる時、驚くべき真実が現れる! 今年の本屋大賞第2位に輝いた作者の連作短編集。

残照の頂
湊 かなえ



日々の思いを噛み締めながら、一步一步山を登る女たち。通過したつらい日々は、つらいと認めればよい。頂から見える景色は、過去の自分を肯定し、未来へ導いてくれる。テレビドラマ化した「山女日記」の続編。

お天気屋と封印屋
廣嶋 玲子



封印屋のボーさんが、お天気の魔法使い・ビビをお茶会にご招待。ふたりはどんな話をする? ビビは、ボーさんとツルさんの恋の行方が知りたくてたまらない。人気シリーズ「十年屋」のスピノフ第3弾。

新刊書

あの春がゆき この夏がきて	乙川 優三郎
失われた岬	篠田 節子
遠慮深いうたた寝	小川 洋子
おはようおかえり	近藤 史恵
かぐや姫、物語を書きかえろ!	雀野 日名子
剣樹抄 2	沖方 丁
御坊日々	畠中 恵
剛心	木内 昇
死にふさわしい罪	藤本 ひとみ
少女たちの戦争	
就活ザムライの大誤算	安藤 祐介
翔平選手と翔平ちゃん	川崎 静葉
真・慶安太平記	真保 裕一
チグリシアの雨	小林 由香
月夜の森の梟	小池 真理子
ディープフェイク	福田 和代
ハッピーリフォーム	未上 タニ
ビタートラップ	月村 了衛
100万回死んだねこ	福井県立図書館
フェイクフィクション	誉田 哲也
ボーダーライト	今野 敏
星を掬う	町田 そのこ
ほんのこども	町屋 良平
ミニシアターの六人	小野寺 史宜
闇祓	辻村 深月
夜が明ける	西 加奈子
らんたん	柚木 麻子
ルーティーンズ	長嶋 有
レインメーカー	真山 仁
笑うマトリョーシカ	早見 和真

新刊児童図書

映画すみっコぐらし 青い月夜のまほうのコ	芳野 詩子
おこめをつくるのうふのふさん	室井 さと子
おやこで話す子どもの貧困	阿部 彩
エゾシマリス	佐藤 圭
クリスマス・ピッグ	ローリング
サンタクロースの冬やすみ	クンナス
ノラネコぐんだんラーメン屋さん	工藤 ノリコ
ポケモンをさがせ! あたらしいぼうけん	姫野 よしかず
マイブラザー	草野 たき
わらしべちょうじゃ	いもと ようこ

忘れずに！

確定申告

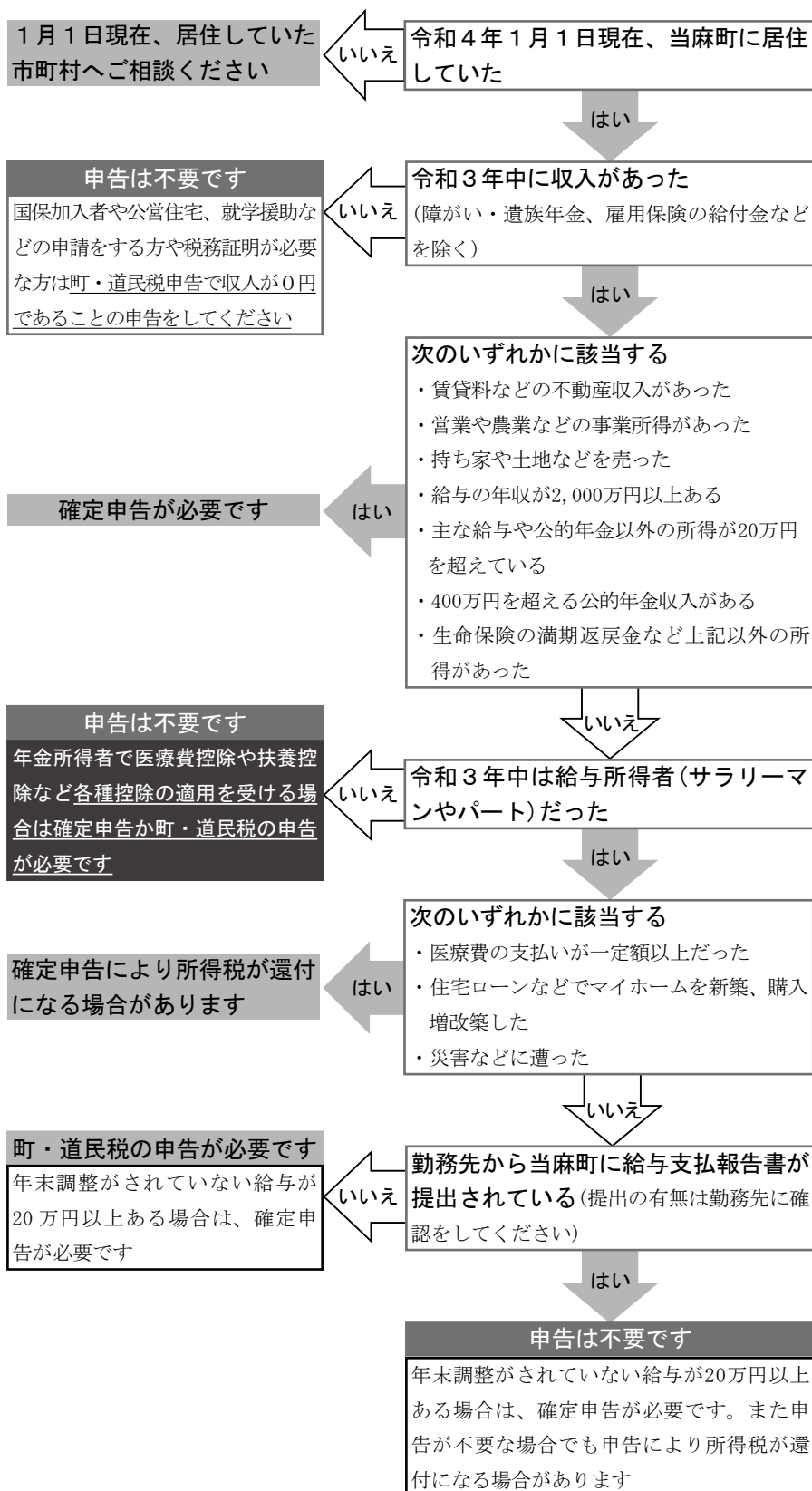
町・道民税申告

あなたは確定申告が必要？

“はい”・“いいえ”の矢印に沿って進んでください ※一般的な事例です。詳しくはお問い合わせください

「確定申告」とは、1年間に生じた全ての所得や控除を計算し、すでに納めた源泉徴収税や予定納税で納めた所得税などを精算する手続きです。所得税を納める申告だけではなく、所得税が還付される「還付申告」があります。

また、「町・道民税申告」は確定申告が必要ではない方で、年度の町・道民税や国民健康保険税、介護保険料などの算定をする際に必要となるものです。



【復興特別所得税の計算】

平成25年1月から復興特別所得税が創設されており、所得税の源泉徴収義務者は、平成25年1月1日から令和19年12月31日までの間に生ずる所得について源泉所得税を徴収する際、復興特別所得税を併せて徴収し、源泉所得税の法定納期限までに、その復興特別所得税を源泉所得税と併せて国に納付しなければなりません。

源泉すべき復興特別所得税の額は、源泉徴収すべき所得税の額の2.1%相当額とされており、年末調整、確定申告も所得税および復興特別所得税の合計額で行います。



【還付申告および確定申告について】

- 会場** イオンモール旭川駅前4階イベントホール(旭川市宮下通7丁目)※会場周辺の駐車場は大変混雑しますので公共交通機関をご利用ください。役場税務住民課でも確定申告書を提出できます。
- 開設期間** 2月2日(水)～3月15日(火)午前9時～午後4時(土・日・祝日は除きます)※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年に限り上記の期間で開設します。また混雑した場合は、早めに締め切る場合があります
- 必要な物** 源泉徴収票や所得控除の各種証明書、医療費の領収書、前年の申告書の控え、申告者本人の「マイナンバーカード」または「通知カード+運転免許証などの身元確認書類」(控除対象配偶者および控除対象扶養親族などのマイナンバーの分かるもの)、筆記用具
- 詳しくは…** 旭川東税務署(旭川市東6条1丁目2番15号 ☎23-6291)

【町・道民税の申告について】

- 提出先** 当麻町役場税務住民課
- 開設期間** 2月2日(水)～3月15日(火)午前9時～午後4時30分(土・日・祝日は除きます)
- 必要な物** 源泉徴収票や所得控除の各種証明書、医療費控除の明細書もしくは医療費通知(または医療費の領収書)、前年の申告書の控え、申告者本人の「マイナンバーカード」または「通知カード+運転免許証などの身元確認書類」(控除対象配偶者および控除対象扶養親族などのマイナンバーの分かるもの)、筆記用具など
- 対象となる方** 前ページのフローチャートにより次に該当する方は町・道民税申告が必要となります。
 - ・勤務先から給与支払報告書が提出されていない方
 - ・無収入の方(国民健康保険に加入されている方が未申告の場合、軽減を受けることができません)

※令和2年中の収入が障害者年金、遺族年金のみで非課税証明書などが必要となる場合、また、確定申告が不要の方で、配偶者控除や医療費控除などの各種控除の適用を受ける場合、16歳未満の扶養親族の申告がされていない場合も町・道民税申告が必要となります。また、収入が0円の場合でも申告がないと、税務証明の交付や国保の軽減措置が受けられない場合がありますので、申告が必要です。ご不明の方は、必要書類をお持ちになり、税務係へご相談ください。

- 詳しくは…** 税務住民課税務係(☎84-2111内線137・138)

【受付期間】 還付申告は1/25(火)～、確定申告は2/16(水)～、町・道民税申告は2/2(水)～
※いずれも3/15(火)まで

確定申告書は国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)「確定申告書作成コーナー」を利用して作成・送信することができます。送信方法はマイナンバーカード方式とID・パスワード方式があり、マイナンバー方式の場合は令和3年分(令和4年1月以降)からはICカードリーダーライター無しでe-Taxで送信できます。法人税の申告は便利な電子申告(eLTAX)をご利用ください。

確定申告でe-Taxを利用するメリット

- 自宅からネットで申告** インターネット上でデータを作成。e-Taxで自宅から申告できます
- 添付書類の提出省略** 医療費領収書や源泉徴収票などは、内容入力のみで、書類の提出を省略することができます(税務署から書類の提出または提示を求められる場合があります)
- 還付がスピーディー** 還付申告は3～4週間程度で処理されます
- 24時間いつでも利用可能** 確定申告期間中は、24時間いつでも利用可能です(メンテナンス時間を除く)



【医療費・障害者控除の証明書を発行します】

- ・**おむつ代の医療費控除に係る確認書** 要介護認定を受けていて尿失禁などの要件が介護認定資料で確認できる方(初めて控除を受ける方は医師によるおむつ使用証明書が必要です)※確定申告にはおむつ代の領収書も必要。
- ・**障害者控除対象者認定書** 障がい者手帳の交付を受けておらず、要介護認定者などで、身体状況や認知症の状態が身体障がい者に準ずる基準に該当する方

【国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の納付額証明書を発行します】

確定申告をする方で保険料を納付した証明書が必要な方は「納付額証明書」を発行します。必要な方は本人確認のできるもの(運転免許証・健康保険証など)を持参の上、税務住民課・保健福祉課窓口へお申し出ください。

- 詳しくは…** 税務住民課税務係(☎84-2111内線137・138)
保健福祉課保険医療係(☎84-2111内線179・181)
保健福祉課介護係(☎84-2111内線177・178)



地域子育て支援拠点

子育て総合センター内
☎84-5440

※来園の際は、スポーツセンターまたはテニスコート横の駐車場をご利用ください

わくわく教室 午前9時30分～11時30分

開催日	内容
1月12日(水)	お正月あそび
1月19日(水)	リトミック
1月26日(水)	晴天時／雪あそび 荒天時／新聞あそび
2月2日(水)	製作「節分」
2月9日(水)	晴天時／当麻山スキー場 (雪あそびができる服装でお越しく下さい) 荒天時／くるみなの木遊館
2月16日(水)	晴天時／色水雪あそび 荒天時／色付氷あそび (汚れてもいい服装でお越しく下さい)

よちよち教室(1歳児対象) 午前9時30分～11時30分

開催日	内容
1月14日(金)	新聞あそび
2月4日(金)	晴天時／雪あそび 荒天時／サーキットあそび

- 絵本の貸し出し 午前9時～午後5時
開館日であればいつでも利用可能。
貸出期間は2週間までです。
絵本～1回5冊まで



⑧ 障がいのある方を理解するために(4)

○難病

難病は、発病の原因が不明で、治療方法が確立しておらず長期の療養を必要とする疾病のことをいいます。日によって変化が大きいほか、症状が見えにくいなどの症状が見られます。

《気をつけること》

- ・症状や体調に応じて、対応してほしいことを本人に確認しながら、負担を掛けない対応を心掛けます。

○高次脳機能障がい

高次脳機能障がいは、脳血管障がいなどの病気や交通事故などにより、脳にダメージを受けることで生じる認知障がいや行動障がいなどの症状のことをいいます。身

ましゅまる教室(0歳児対象) 午前10時～11時30分

開催日 1月21日(金)

特別行事

開催日	内容
1月23日(日) 9時30分～ 11時30分	パパ観日 場所 子育て総合センター 内容 雪あそび(天候によっては室内あそび) 服装 雪あそびができる服装 締切 1月19日(水)
1月24日(月) 10時00分～ 11時30分	ポーセラーツ体験 場所 子育て総合センター 講師 ポーセラーツサロン COCO Asahikawa 阿部 美香氏 参加費 丸皿1枚1,500円(2枚目以降1,000円追加) 定員 10組(定員になり次第締切ります) 託児 あり 締切 1月19日(水)
2月14日(月) 10時00分～ 11時30分	エアロビクス 場所 子育て総合センター 講師 尾崎 萌氏 持ち物 タオル、飲み物 服装 動きやすい服装 定員 10組(定員になり次第締切ります) 託児 あり 締切 2月9日(水)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加される方は、事前にご連絡をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言などが発出された場合は、内容が変更になることがあります。

- 子育て相談 午前9時～午後5時
開所日であればいつでも相談に応じます。
・来所相談(事前に電話をお願いします)
・電話相談(☎84-5440へお電話ください)

体的には障がいが残らないことも多く、外見では分かりにくい「見えない障がい」とも言われています。

《気をつけること》

- ・具体的にわかりやすく説明をします。手順書を利用したり、段取りを決めておくとうわかりやすいです。

掲載している内容は、それぞれの障がいの基本的な情報の例示で、特性や配慮などは一人一人違います。その人の個性を理解・尊重し、本人の意思を確認しながら、その人に合わせたサポートをお願いします。

- 上川中部基幹相談支援センター
当麻町3条東2丁目11番1号(当麻町役場内)
☎84-7111 FAX84-7333
メール kitayon@potato.ne.jp
- 虐待防止センター
専用電話 ☎84-7222(※24時間対応)



結婚新生活支援補助

当麻町の少子化対策を図るため、経済的理由で結婚に踏み出せない方に対し、結婚に伴う新生活を経済的に支援します。

●対象世帯 世帯所得400万円未満の新規に婚姻した世帯（令和3年1月1日から令和3年12月31日までに婚姻届が提出されていること）で、婚姻日時点で夫婦ともに39歳以下の世帯

●補助対象 新婚世帯の新生活に係る費用（新居の住宅費、引越費用）

●補助金額 1世帯当たり上限30万円

●申請期限 令和4年2月28日

●詳しくは… まちづくり推進課企画商工係（☎84-2111）

生活・仕事相談会

「かみかわ生活あんしんセンター」は、さまざまな理由から生活に困っている方のご相談にのるために、北海道上川総合振興局が業務委託をしている相談窓口です。

●開催日時 1月20日(木)

●時間 ①午後1時～1時50分
②午後2時～2時50分

●場所 公民館まともーる 小会議室2

●対象者 生活・仕事についてお悩みの方

●相談料 無料

●申込期日 1月19日午後3時まで

●申込・問い合わせ先 自立支援事業所「かみかわ生活安心センター」（☎38-8800 FAX33-0021）

20歳になったら国民年金

国民年金は、20歳以上60歳未満の全ての方が加入し、共通の基礎年金を支給することを目的とした制度です。

20歳になった方には、日本年金機構から国民年金に加入したことをお知らせします。

公的年金制度は、老後や障害を負った時に、働いている世代みんなで支えるために作られた仕組みです。若い時に公的年金制度に加入して保険料を納め続けることで、老後や、病気やケガで障害が残った時、家族の働き手が亡くなった時に、年金を受け取ることができます。

原則的に、保険料を納めないと年金は受け取れません。所得が低く保険料を納めることが困難な方のために保険料免除制度があります。

●納付方法 納付書、口座振替、クレジットから納付方法が選べます。

※前納と口座振替をセットにすることで、割り引きになります

※定額の保険料に月額400円の付加保険料を上乗せして納めると、将来の老齢基礎年金に付加年金が加算されます。付加年金額（年額）は「200円×付加保険料を納めた月数」で計算し、2年以上受け取ると、支払った付加保険料以上の年金が受け取れます。※付加保険料の納付は申出月から開始します

※20歳到達月（20歳の誕生日の前日が含まれる月）からの前納・付加年金の納付を希望する方は、早めにお申し出ください。

●詳しくは…

・旭川年金事務所（☎27-1611）

・役場税務住民課戸籍年金係（☎84-2111内線135）

★ヒートショックの危険性★

ヒートショックとは、急激な温度差によって体に及ぼす影響のことです。暖房の効いた暖かい部屋から、冷え切った浴室での熱いシャワー、実はこの当たり前の入浴が、心臓に大きな負担を掛けてしまいます。ヒートショックによる心筋梗塞・脳梗塞・脳卒中・不整脈リスクは高く、軽い失神だけの場合でも浴室のため滑って頭を打つなど、大変な危険が伴います。

●お風呂でのヒートショック防止策

①脱衣所を暖房で暖める、湯船のフタを開けておくなど温度差をなくす

②湯温41℃以下 ③お風呂から出るときはゆっくりと出る

④夕食前に入浴する ⑤湯船につかる前に必ずかけ湯をする

高齢者に多いヒートショックですが、誰にでも起こり得る症状でもあります。家族全員が注意し、みんなでヒートショックを防ぎましょう！

●詳しくは… 当麻消防署（☎84-2135）



大雪消防組合当麻消防署



北海道がん対策基金

町では、「北海道がん征圧・がん検診受診促進月間」に合わせ、10月17日～22日の間、集団健(検)診の会場に募金箱を設置し、北海道がん対策基金への募金の協力をお願いしていました。

皆さんのご協力により1,280円の募金が集まり、お預かりした募金は北海道がん対策基金へ寄付しました。がん患者やご家族に対する相談支援、小児がん患者への学習支援、がん教育に関する事業、検診の受診促進や情報提供などの取り組みに活用されます。

皆さんのご協力ありがとうございました。

●詳しくは… 保健福祉課健康推進係(☎84-2111内線172・173)

火災・救急出動状況

【火災】

11月合計	1件
令和3年累計	5件

【救急】()内は搬送人数

11月	急病	20件(16人)
	一般負傷	3件(3人)
	交通	3件(5人)
	その他	3件(3人)
	合計	32件(27人)
令和3年累計		233件(202人)

【交通事故】

人身	1件
物損	8件
死者	0人
傷者	1人
北海道内の死者数	109人

新型コロナウイルスワクチン接種証明書

新型コロナウイルスワクチンの接種証明書(電子版)が、12月頃から申請受付開始予定です。

接種証明書(電子版)はスマートフォン上で専用アプリから申請・取得し、表示可能となります。(マイナンバーカードを読み取ることができるスマートフォンに限ります)

申請には、マイナンバーカードが必要です。マイナンバーカードは、申請から交付の準備ができるまでおおむね1カ月かかるため、ご希望の場合は早めに申請してください。

●詳しくは…

- ・接種証明書全般 厚生労働省新型コロナウイルスワクチンコールセンターフリーダイヤル(☎0120-76-1770)
- ・マイナンバーカード全般 マイナンバー総合フリーダイヤル(☎0120-95-0178)
- ・新型コロナウイルスワクチン予防接種について 当麻町保健福祉課(☎84-7020)

償却資産申告

会社や個人が事業用(工場、飲食店、小売店、農業など)として所有している償却資産(土地、家屋を除く)は申告が必要です。令和4年1月1日現在の状況を、令和4年1月31日(月)までに税務住民課固定資産係へ忘れずに申告してください。対象事業者へ12月中旬に申告書などを送付していますが、送付されていない方(新規事業者など)は税務住民課固定資産係までご連絡ください。

●詳しくは… 税務住民課固定資産係(☎84-2111内線131・136)

●交通事故死0の日途絶える

平成27年11月23日より5年以上にわたり継続していました町内交通事故死ゼロの記録が、令和3年5月16日をもって2002日で途絶えました。

7月21日、当麻ダムから水没した車両が発見され、車内には男性(町外)の遺体も発見されました。運転中にダムに転落して亡くなった交通死亡事故として、11月9日をもって認定され、事故の発生日が5月16日だったことから、この日が交通死亡事故の日となりました。

これまで町民皆さんが交通安全意識の醸成、交通安全マナーの向上などについて、日々実践されてこられた積み重ねや、交通安全関係団体における普及啓発活動の地道な努力によって2000日を超える記録につながりました。今後においても引き続き交通安全運動の推進を図ってまいりますので、町民皆さんのご協力をお願い申し上げます。

協会けんぽ

休日や夜間に軽症の患者が安易に医療機関へ受診すると、一刻を争う救急患者の受け入れなどに支障が生じてしまいます。また、休日や夜間などの診療時間外に医療機関を受診すると割増料金が掛かります。

休日や夜間などの診療時間外は、緊急性の高い場合に受診し、緊急性の低い場合は平日の診療時間内に受診することが、日本の医療体制を守ることや医療費の節約につながります。

●詳しくは… 全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部（☎011-726-0352）

北方領土の日

2月7日は北方領土の日です。1月21日～2月20日までの間、全道各地で返還運動を展開します。各種啓発事業への参加や返還署名活動へのご協力をお願いします。



げんきの素

219

— 高血圧で困ること —

前回まで、血圧を上げないためにできることをお伝えしてきました。そもそも、血圧が高いと何が問題なのでしょう？

部位	脳血管	心臓(冠動脈)	腎臓
起高血圧が こす病気が	<ul style="list-style-type: none"> ・脳梗塞 ・脳出血 ・一過性脳虚血発作 ・認知機能障害 	<ul style="list-style-type: none"> ・心筋梗塞 ・狭心症 ・心不全 	<ul style="list-style-type: none"> ・腎障害(腎硬化症など) ・腎不全 ⇒人工透析

脳・心臓・腎臓は、生きていくのにとっても大切な臓器です。3臓器とも太い血管から急に細い血管に分かれているという“共通した弱さ”があります。例えると、直径1mの太い血管から直径10cmの細い血管が出ていくイメージです。血圧が高いと細い血管が傷みやすい構造で、血管が傷むと脳梗塞や心筋梗塞、腎障害を引き起こします。血管を守るためには、正常血圧を保つことが大切です。

●詳しくは… 保健福祉課健康推進係（☎84-2111内線172・173）

★交通安全大使りゅうたくんからのお願い★

旭川東交通安全大使に任命された当麻町のりゅうたくんです。

皆さんは普段、何色の服を着ていますか？暗い服装は、夜間になると車の運転手から見えにくく交通事故に遭う危険性が高まります。外出するときは、明るい色の服装で反射材を身に付けて自分の存在をドライバーに伝えましょう。



暗い道でも
ピカッと光る
反射材と
明るい色の服装で
事故防止

令和3年10月末現在の当麻町の高齢者数は2,613人、高齢化率は41.6%です。

この高齢者数のうち、要介護・支援認定を受けているのは542人、21.0%になっています。

今号では、当麻町で要介護認定を受けている原因は何なのか、主治医意見書に記入している診断名をもとに集計したものをご紹介します。（数値は令和2年9月現在）

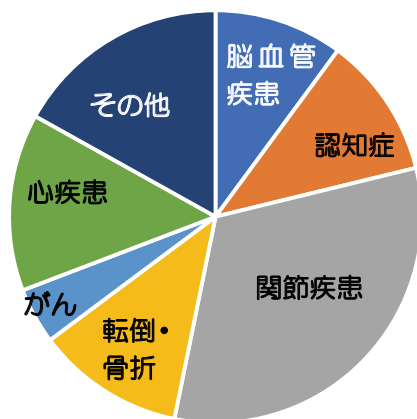
●要介護認定の割合

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
20.4	11.5	21.9	12.6	9.8	11.3	12.5

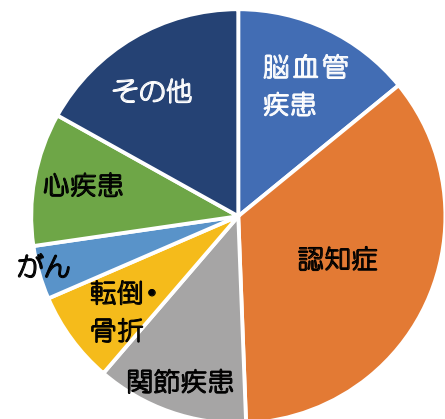
要介護1の認定割合が1番高く、ついで要支援1、要介護2と続きます。全道的にも要介護1の認定割合が1番高くなっています。

●要介護認定の原因

○要支援認定者の原因内訳



○要介護認定者の原因内訳



要支援認定者の原因は「関節疾患」が圧倒的に多くなっています。そして、要介護認定者の原因は「認知症」が1番多くなっています（全国的な集計では「脳血管疾患」が1/4を占めています）。その他の内容は、精神疾患、特定疾患、呼吸器疾患、腎臓病などです。

これらのことから

- ① 足腰の痛みを放置せず早めにケアをする
- ② 足腰の治療、特に手術後は無理せず動き出す（過度の安静は避ける）
- ③ 転倒などに気をつけ、骨折などのケガをしないよう心掛ける
- ④ 血圧やコレステロールなどの生活習慣病は悪化させない→脳血管疾患を予防する
- ⑤ 認知症を予防することが、要支援、要介護の状態にならないために大切なことと言えます

●いきいきと自立した生活を送るために介護予防に取り組みましょう！

- ① 体を動かしましょう
骨や筋肉などの働きを低下させないため、ウォーキングなどの有酸素運動をはじめ、買い物に行く、家事の合間にストレッチを行うなど、日頃から体を動かす習慣を取り入れましょう。
- ② バランスの良い食事を取りましょう
バランスの良い食事は、免疫機能を高め筋肉が衰えにくい体をつくれます。また、糖尿病や動脈硬化などの生活習慣病や認知症の予防にもつながります。
- ③ おいしく食べるために、お口の健康を保ちましょう
知らない間に食べたり飲み込んだりしにくくなり、低栄養や肺炎など、全身の健康状態に影響するため、口のケア、口腔体操を行いましょう。
- ④ 健康診断を受けましょう！
定期受診し薬をもらっていても、年に1回健康診断を受け、自らの健康を確認しましょう。



●詳しくは… 当麻町地域包括支援センター(保健福祉課介護係) ☎84-2111

当麻町民のための

パソコン講座

パソコンの基本から便利な使い方をみなさんにお伝えします。

実践して学びたい!という方は、当麻町でも開催している

「ポテト無料パソコン講座」にもぜひご参加ください。

(コロナウイルス感染拡大防止のため対面の講座はしばらくお休みします)

子どもにも安心のネット環境を「i-フィルター」のご紹介
& 落雷のときには(告知端末リセット方法)

Windows用 フィルタリングソフト

i-フィルター

forプロバイダー

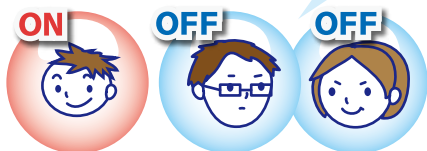
有害サイトの脅威から 子どもを守る

1台目は 無料
(2台目以降
月額 200円(税抜))

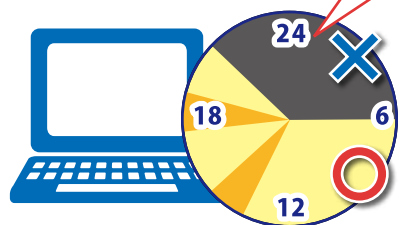


子どもに見せたくないページの表示を制限できます。

家族一人ひとりにあわせた
フィルタリング設定ができます!



例 平日の21時から6時までの利用NG
1日の利用時間は2時間までなら利用OK



「i-フィルター」は、お子様が安心してインターネットを使えるように、有害サイトからお子様を守るためのサービスです。

表示を禁止するページやインターネットの利用時間を保護者の方が制限することができます。たとえば、曜日や時間帯ごとに何時間利用できるかを制限できるので、夏休み期間など保護者の目が届かない時間帯の利用も制限できるでしょう。また、1台のパソコンをご家族で使用されている場合にも、利用者ごとに見せたくないカテゴリを設定したり、見せたくない単語を登録して閲覧を制限するなど、きめ細やかな対応が可能です。

ソフトのダウンロード、利用開始のご申請はポテトホームページから

落雷・停電の ときには

落雷・停電があった後は、町内放送の機器が起動しなくなったり、町内無料電話がかけられないといったお問い合わせをお受けします。

多くの場合はコンセントの抜き差しで復旧しますが、右記の作業で復旧しない場合は、機器に異常な電圧がかかり故障している場合がありますので、ポテトまでご連絡ください。



電源ランプ 状態ランプ《WAN/告知/IP電話》

を確認してください。これらのランプが緑で点灯していれば正常です。

電源ランプ 状態ランプ《WAN/告知/IP電話》

が点灯していない・点滅を繰り返す

電源コンセントの抜き差しで復旧します。

※抜き差し後、使用可能になるまで数分かかります。

数分待っても点灯にならない場合は、各端子が正しく接続されているか確認した上でポテトにご連絡下さい。

インターネット環境導入については、旭川ケーブルテレビ「ポテト」にご相談ください!

総務省では多額の国費補助で整備された情報通信基盤施設の有効活用を事業実施自治体へ指導するとともに、インターネットサービスの一層の利用率向上を目指しています。当麻町では、パートナー電気通信事業者である、旭川ケーブルテレビ「ポテト」と連携し、取り組みを進めています。

介護員募集	
募集企業	当麻柏陽会 ☎0166-84-5050
雇用形態	パート
給与	時給890円
勤務時間	午前8時15分～午後0時15分(4時間)、午前8時15分～午後3時15分(7時間)他、月96時間程度(勤務時間相談可)
休日	土、日曜(週5日勤務)
勤務内容	デイサービスの介護業務(見守り、配膳など)、体操やレクの実施
待遇	賞与年4万円、昇給年1回。通勤手当。勤務時間に応じて雇用保険加入
応募資格	無資格、未経験者歓迎
勤務先	当麻柏陽園第2 デイサービス (ヘルシーシャトー内)
応募方法	電話連絡の上、履歴書を郵送
備考	応募前に業務説明します

ヘルパー募集	
募集企業	当麻柏陽会 ☎0166-84-5050
雇用形態	パート
給与	時給1,050円～1,100円
勤務時間	午前9時～正午(3時間)、午前10時～午後4時他、月85時間程度(勤務時間相談可)
休日	日曜、祝日(希望考慮します)
勤務内容	訪問介護(身体介護や家事援助他) ※社用車(A T車)使用
待遇	賞与年4万円、昇給年1回。通勤手当。勤務時間に応じて雇用保険加入
応募資格	介護職初任者研修修了者(経験・年齢不問)
勤務先	訪問介護事業所当麻柏陽園 当麻町4条東3丁目4番35号
応募方法	電話連絡の上、履歴書を郵送
備考	応募前に業務説明します



情報

町内企業の求人情報をご紹介します。
就業希望の方は直接事業所にご連絡ください。

介護員募集	
募集企業	当麻柏陽会 ☎0166-84-5050
雇用形態	正社員
給与	月額155,000円～225,000円
勤務時間	午前8時30分～午後5時30分(8時間)
休日	日曜他。4週8休、希望休有
勤務内容	デイサービスでの介護業務、送迎業務有
待遇	諸手当有、賞与年5ヵ月分、社保完備
応募資格	ヘルパー2級または介護職員初任者以上、要普通自動車免許
勤務先	当麻柏陽園第1 デイサービス 当麻町6条東4丁目6番1号
応募方法	電話連絡の上、履歴書を郵送
備考	選考前に待遇や業務の説明を行います

介護員募集	
募集企業	当麻柏陽会 ☎0166-84-5050
雇用形態	パート
給与	時給900円
勤務時間	午前8時30分～午後0時30分(4時間)
休日	日曜他(勤務日数は相談に応じます)
勤務内容	デイサービスの介護業務(入浴、食事介助など)
待遇	賞与年4万円、昇給年1回。通勤手当。勤務時間に応じて雇用保険加入
応募資格	無資格、未経験者歓迎
勤務先	当麻柏陽園第1 デイサービス 当麻町6条東4丁目6番1号
応募方法	電話連絡の上、履歴書を郵送
備考	応募前に業務説明します

当麻町の新型コロナウイルスワクチン接種状況 (12月13日現在：接種対象者約5,900人)

1回目接種終了 **5,309**人 2回目接種終了 **5,278**人 3回目接種終了 **3**人

※受ける方の同意なく接種が行われることはありません

～接種会場に来られる方へ～



指定時間に来場



予診票は書いておく



腕を出しやすい服装



封筒の中身を全て持参

【連携協定により旭川市内でも集団接種ができます】

～接種場所～・旭川市総合防災センター(東光27条8丁目 1日の受入人数12人)・イオンモール旭川駅前(宮下通7丁目 1日の受入人数6人)・イオンモール旭川西(緑町23丁目 1日の受入人数6人)

予約は旭川市新型コロナコールセンター(☎25-3501)へ

※旭川市内の医療機関で接種を希望する場合は、旭川市ホームページ内「新型コロナワクチン接種医療機関予約受付状況」で医療機関と対象者を確認の上、直接医療機関にお申し込みください



日	月	火	水	木	金	土
	20 ・ 広報「我が郷土」発行日	21 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00	22 ・ 医科診療所午後休診 ・ ふれあいサロン開設日	23 ・ 当麻町交通安全日 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00	24	25 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00
26 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00	27 ・ 上・下水道使用料納入期限 ・ 国民健康保険税第6期納期限 ・ 介護保険料第6期納期限 ・ 後期高齢者医療保険料第6期納期限 ・ 心配ごと相談 ・ 図書館臨時開館	28 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00	29 ・ くるみなの木遊館休館 ・ 郷土資料館休館 ・ 医科診療所午後休診	30 ・ 役場仕事納め ・ くるみなの木遊館休館 ・ 郷土資料館休館 ・ スポーツセンター休館 ・ まとまーる休館 ・ 医科診療所臨時休診	31 ・ ヘルシーシャワー休館日 ・ くるみなの木遊館休館 ・ 郷土資料館休館 ・ ふれあい交流センター「輝き」休館 ・ 物産館休館 ・ スキー場休業 ・ 加工研究センター休館 ・ 改善センター休館 ・ 医科診療所休診 ・ スポーツセンター休館 ・ まとまーる休館 ・ 図書館休館 ・ 子育て総合センター休館	1 ・ 葬祭場休業 ・ ヘルシーシャワー休館 ・ ふれあい交流センター「輝き」休館 ・ 郷土資料館こころから休館 ・ くるみなの木遊館休館 ・ 物産館休館 ・ 加工研究センター休館 ・ 改善センター休館 ・ スポーツセンター休館 ・ まとまーる休館 ・ 図書館休館 ・ スキー場休業 ・ 子育て総合センター休館
2 ・ 葬祭場休業 ・ ふれあい交流センター「輝き」休館 ・ 郷土資料館こころから休館 ・ くるみなの木遊館休館 ・ 物産館休館 ・ 加工研究センター休館 ・ 改善センター休館 ・ スポーツセンター休館 ・ まとまーる休館 ・ 図書館休館 ・ スキー場休業 ・ 子育て総合センター休館	3 ・ 医科診療所休診 ・ ふれあい交流センター「輝き」休館 ・ 郷土資料館こころから休館 ・ くるみなの木遊館休館 ・ 物産館休館 ・ 加工研究センター休館 ・ 改善センター休館 ・ スポーツセンター休館 ・ まとまーる休館 ・ 図書館休館 ・ 子育て総合センター休館	4 ・ 医科診療所休診 ・ ふれあい交流センター「輝き」休館 ・ 郷土資料館こころから休館 ・ くるみなの木遊館休館 ・ 加工研究センター休館 ・ 改善センター休館 ・ まとまーる休館 ・ 図書館休館 ・ 子育て総合センター休館	5 ・ 消防出初式 ・ 医科診療所休診 ・ ふれあい交流センター「輝き」休館 ・ 郷土資料館こころから休館 ・ くるみなの木遊館休館 ・ 加工研究センター休館 ・ 改善センター休館 ・ まとまーる休館 ・ 図書館休館 ・ 子育て総合センター休館	6 ・ 役場仕事初め ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00	7	8 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00
9 ・ 成人を祝う会 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00	10 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00 ・ 図書館臨時開館	11 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00	12 ・ 医科診療所午後休診 ・ ふれあいサロン開設日	13 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00 ・ 乳児・1歳6ヵ月健診 保セ 13:00~	14	15 ・ 道民交通安全日 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00
16 ・ 道民家族の日 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00	17 ・ 声かけあいさつ運動の日	18 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00	19 ・ 医科診療所午後休診 ・ イチイ学園開設日	20 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00	21 ・ 子宮・乳がん検診(対象地区 =宇園別全区、伊香牛全区)	22 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00
23 ・ 当麻町交通安全日 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00	24	25 ・ 上・下水道使用料納入期限 ・ 心配ごと相談 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00 ・ 5歳児健診 保セ 13:00~	26 ・ 医科診療所午後休診 ・ ふれあいサロン開設日	27 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00	28 ・ 医科診療所臨時休診	29 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00
30 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00	31 ・ 国民健康保険税第7期納期限 ・ 介護保険料第7期納期限 ・ 後期高齢者医療保険料第7期納期限	1 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00 ・ 声かけあいさつ運動の日	2 ・ 医科診療所午後休診	3 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00 ・ 乳児・1歳6ヵ月健診 保セ 13:00~	4	5 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00
6 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00	7	8 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00~11:00	9 ・ 医科診療所午後休診 ・ ふれあいサロン開設日	10 ・ 広報「我が郷土」発行日 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00	11	12 ・ 屋内遊技場の開放 保セ 10:00~18:00

保セ 保健福祉センター

医科診療所受付時間 ※水曜日は午後休診、土、日・祝祭日は休診
 [午前]月~金曜日 8:30~11:30 [午後]月・火・木・金曜日 13:00~17:30
 ※新型コロナウイルス感染症拡大により、日程が変更になる場合があります

食育活動実践に評価

当麻有機農業を考える会が
農業賞



当麻有機農業を考える会(福山寛人代表)が第11回コープさっぽろ農業賞の交流賞、札幌市長賞を受賞。12月1日に役場を訪れ、村椿哲朗町長、中村欣也教育長に受賞報告をしました。

消費者側から生産者を応援する企画として毎年行っている同賞。学校給食への食材提供や農業体験の受け入れなど食育活動が評価され受賞に至りました。

1994年に発足した同会は、学校給食への食材提供を2000年からスタート。野菜の他、ハンターである会員が害獣駆除で狩猟した鹿肉の提供も行っています。行政や学校との連携が取りづらいなどの理由で地元生産者からの食材提供ができない自治体もあることを今回の受賞であらためて実感したという福山さんは活動に理解いただいている地域の皆さんに感謝したいと話し「今後も農産品を食育活動に波及させていきたい」と目を輝かせました。

子どもたちの 安全安心のため

北進開発が無償で看板設置

旭川市内に本社を置く北進開発(株)中村弘一代表取締役が11月13日、当麻小学校(布施司校長)敷地内に防犯の合言葉「いかのおすし」を表記した看板を無償で設置しました。

中村代表取締役が北海道道路標識協会の副会長を務めており、上川管内で子どもに安全を呼び掛ける看板を設置している同社。当麻町内の道路工事を請け負っていることがきっかけとなり、多くの生徒が通学で使用する校舎前公園内に設置しました。

金子純也営業部長は「自分の身を守るための行動の意識付けになればうれしい」と笑顔で話しました。



子どもから お年寄りまで

図書館フェスティバル

11月20日、町立図書館主催の図書館フェスティバル2021が町立図書館および農村環境改善センターで開催されました。

毎年11月3日に行われる生涯学習フェスティバルと同時に開催する同イベント。コロナ禍により大人数の来場者がある生涯学習フェスティバルが中止となったことから、図書館でのイベントのみを開催。当日は、図書館の古くなった在庫本が無料でもらえる古本市や町内の団体による読み聞かせ、新聞紙を使ったバッグ作りなどさまざまな催しが行われ、子どもからお年寄りまでたくさんの方が訪れていました。



災害時に備えて

防災用エアertent訓練

大雪消防組合消防署員が11月30日、公民館まとまるホールで防災用エアertentを使った訓練を行いました。

パイプの代わりに空気で膨らませるチューブを骨組みにしたエアertent。コンパクトに収納でき、かつ軽量なことから利便性が高く、災害時の救護所などでの活用が期待できます。この日は実際に携帯型エアertankから空気を送り込み、内部に救護ベッドを配置。内部の広さや活用方法などを確認しました。



木育の取り組みに共感

鈴木直道北海道知事が来町

11月9日、鈴木直道北海道知事が来町しました。鈴木知事は村椿哲朗町長案内のもと、トウマ電子工業(株)が製作した国内初のキャンピングサウナバスを見学。短い時間ですがロウリュも行い、本格的なサウナが楽しめるバスを体験しました。

その後、町産木材を100%活用した役場庁舎を見学し、佐藤昌彦上川総合振興局長、中瀬亘当麻町森林組合長同席のもと、村椿町長から食育 木育 花育のまちづくりの説明を受けました。

ゼロカーボン北海道推進協議会を立ち上げ、2050年までに脱炭素化を目指す鈴木知事は木育や地材地消の取り組みを進める当麻町の事例に「社会が当麻町の取り組みにやっとな追いついてきた。ぜひ脱炭素を進める日本を代表するようなモデル自治体になってほしい」と力強く話しました。



当麻農業担い手を祝福

新規担い手就農者を祝う会

新規担い手就農者を祝う会が11月5日、農協3階大ホールで開催され関係者47人が出席しました。

今年には開田将伍さん(宇2)と大澤貴志さん(緑5)が新規就農、森下秀樹さん・未来さん夫妻(中6)、國枝拓実さん・茉由さん夫妻(宇3)、亀田尚弘さん・真珠美さん夫妻(北2)、菅野有祥さん・久瑠美さん夫妻(北2)が新婚農業者として就農しました。村椿哲朗町長は「若い力でさらなる発展を願います」と激励。福井幸司当麻農業協同組合代表理事組合長も「簡単ではないが喜びも大きい仕事なので頑張ってもらいたい」と励ましの言葉を贈りました。

新規就農者を代表してあいさつした開田さんは「農業の6次産業化を目指したい」と農業経営に意欲を見せ、新婚後継者の代表としてあいさつした國枝さんは「当麻農業の発展に寄与したい」と力強く誓いました。



町の発展に尽力

当麻町功労表彰式

町の発展に貢献された方を表彰する当麻町功労表彰式が11月4日、公民館ままとまらで行われ、伊香牛3区の宮崎良和さん(70)、宇園別2区の伊林久信さん(70)、4条東3丁目の沖全さん(80)が表彰されました。

宮崎さんは昭和52年に上川中部消防組合当麻消防団(平成26年からは大雪消防組合当麻消防団)に入団。平成19年からは副団長、平成23年から30年までは団長を歴任し、火災現場の最前線で地域防災に尽力されました。令和3年秋の叙勲では、これまでの消防活動への功績が讃えられ瑞宝双光章を受章されました。

伊林さんは平成13年から当麻土地改良区理事を務め、平成21年から副理事長、平成25年から令和3年まで理事長を歴任。また平成25年から令和3年までは大雪土地改良区連合の理事長も務め、農業の振興に尽力されました。

沖さんは平成20年から当麻町社会福祉協議会理事を務め、平成22年から令和3年までは会長として福祉の振興に尽力されました。また健康づくりに関わる公職の会長も歴任されています。

功績をたたえようと集まった122人の出席者を前に、村椿哲

朗町長から表彰状を受け取った3人の受賞者。宮崎さんは「身に余る光栄。これからも日々精進していきます」と感謝の意を伝えました。伊林さんは「町民皆さんの支えがあつての21年間でした。これからも町のために役立っていきたい」と話しました。沖さんは「多くの人からさまざまなことを学ばせていただきました。これからも地域福祉に貢献したい」と話しました。





まずは1勝

龍谷高校水口さん
全国ラグビー大会出場

全国高等学校ラグビーフットボール大会に出場する旭川龍谷高等学校ラグビーフットボール部所属の水口遥太さん(2年 5東4在住)が11月29日、当麻町役場を訪れ村椿哲朗町長に報告しました。

同部は9月に北斗市で行われた全道高校ラグビーフットボール北選手権大会で見事優勝。12月27日から翌年1月8日まで大阪府花園で開催される全国大会への切符を手に入れました。

「ラグビーの聖地」でプレーするのは昨年に引き続き2回目。2年生ながら主力フォワードとして活躍する水口さんは「我が校伝統の、最後まで走り勝つラグビーで、まずは1勝を収めたいです」と意気込みました。



交通事故死ゼロに思いを新たに

当麻町交通安全町民集会

住民の交通安全意識を高めようと、当麻町交通安全協会主催の交通安全町民集会が11月27日、公民館まとまる(町3東2)で開かれ約80人の町民が参加しました。

今年5月に町内交通事故死ゼロ2000日を達成した当麻町ですが、7月21日に当麻ダムで水没した車輛と運転手が発見され、運転中に転落したものと検証されたことから記録更新がストップしました(詳細は16ページ)。会長の村椿哲朗町長は「思いを新たに事故の無いまちづくりを協力いただきたいことあいさつ。来賓として出席した旭川東警察署 西圭介交通官も皆さんのこれまでの交通安全活動が肯定されたものではないので、引き続き交通安全の徹底をお願いしたい」と話しました。この他にポスターコンクールの表彰式や旭川東警察署による交通安全講話が行われ、参加者は交通事故の無い社会の実現に向けて思いを一つにしていきました。

ポスターで交通安全

わたくしも交通安全運動

当麻町交通安全協会主催「わたくしも交通安全運動」ポスターコンクールを行い、交通安全町民集会で最優秀作品の表彰式を行いました。

● 小学校高学年の部

・最優秀賞 坂本夕真(当小)



● 中学生の部

・最優秀賞 高木桜子



一生懸命な姿に拍手

当麻幼稚園生活発表会

当麻幼稚園で11月27日、生活発表会が行われました。

今年には新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保護者のみ観覧可能とし、クラスごとに時間をずらして開催。歌や楽器の演奏、跳び箱や踊り、オペレッタと呼ばれる音楽と踊りとセリフで表現するお遊戯が行われました。

一生懸命ステージで発表する子どもたちに保護者から大きな拍手が送られていました。





今年7月に開催された東京五輪柔道女子70キロ級で見事金メダルに輝いた新井千鶴さん(9月10日に現役引退)を招き11月10日、公民館まとまーるでトークショーが開催されました。

上野和香子さん(5西4)が代表を務めるNPO法人とうまスポーツクラブと、上野さんが指導する柔道道場 北柔会が主催したもので、新井さんの所属する三井住友海上女子柔道部の監督を上野さんの長女 雅恵さん(アテネ・北京五輪で金メダル)が務め、次女 順恵さん(ロンドン五輪で銅メダル)がコーチを務めていることから実現したものです。トークショーでは順恵さんも登壇し、和香子さん司会のもと、オリンピックの振り返りやこれまで歩んできた柔道人生などが話されました。

5歳で道場に入った新井さんでしたが、柔道の基本である回転運動ができないことがいやになり1日で道場には通わなくなりました。その後小学1年生の時に同じ道場から勧誘を受け、両親と小学6年生までは必ず続けると約束し再スタートしました。

学生時代はなかなか芽が出ることはなく小学生の頃は初戦敗退が当たり前、中学でも最高で関東大会3位という成績に留まっていました。道場に言い続け、部活動でも柔道部に所属していましたが、強くなるために練習の場所を求め、道場の先輩がいる高校に連絡し練習に参加したり、両親に協力してもらい自主トレーニングを続けたそうです。「自分がやると決めたのだから」といつも自ら言い聞かせ、自分で強くなる方法を模索した新井さん。高校もあえて強豪校の私立校に進まず、自分で練習メニューを考えさせる顧問がいる公立校に進みました。高校2年の時によく全国大会に出場できることになりましたが、東日本大震災が発生し大会は中止となりました。当時、練習ができないほど落ち込みましたが、母親から「被災して日常生活が送れない人が多くいる中で、毎日柔道ができるのは幸せなこと。柔道が二度とできなくなるものではない」という言葉に救われたそうです。新型コロナウイルス感染症により延期となった今回の東京五輪でも、この言葉があったおかげで前向きに臨むことができたと話しました。東京五輪準決勝で16分41秒という長時間の持久戦を制した後、初のメダルを掴み取った新井さん。多くの人に支えられたということを忘れず、決してあきらめない気持ちで戦ったことを話しました。

トークショーには約200人が参加。柔道道場に通う子どもたちも多く参加しており、新井さんは「自分がやると決めたことを人のせいにして逃げ出さないこと。どんなことでも継続し続け小さな壁でもクリアしていくことが今後の人生につながる。どんな人にもチャンスは必ずあります」と力強く話しました。

翌日は当麻中学校で講演を行った新井さん。中学時代は思うように柔道ができず嫌がらせも受け、悔しい思いをしたことを振り返り、「悔しい思いを悔しいままにしない、失敗を成功に変える強い心を持つこと、自分がどうありたいか信念を持つことが大切です」と生徒にメッセージを送りました。

東京五輪柔道女子金メダリスト 新井千鶴氏トークショー

自分でやると決めたと決めたこと。途中で逃げ出さずに



国道39号線の今と昭和47年頃。昔は歩道がなかった

当麻町は令和4年5月に開拓130年を迎えます。当麻が辿ってきた歴史は当麻町史(昭和50年発行)や当麻百年史(平成4年発行)などの資料で知ることができますが、町民の皆さんがどのような生活を送ってきたのか?その記憶を未来に残すために、当麻町に長くお住いの方にお話を聞き、その内容を「当麻の記憶」と題して来年5月号まで毎月、我が郷土に掲載していきます。

「この辺りの風景は子どもの頃からあまり変わっていないんだよ」と話すのは、宇園別小学校のすぐ近くに住む柴田良一さん(昭和16年4月15日生)。農耕地区に建つ自宅からは大雪山連峰を見渡すことができ、「とても贅沢な場所」とご本人もこの地区を大変気に入っています。柴田さんの父親は山形県出身。当時は「長男が家を継ぐ」のが当たり前だったため次男だったお父さんは宇園別のこの地に移住。良一さんは宇園別に生まれ、宇園別で育ちました。

開拓当時、当麻に住む人が永山まで出るための要所であったことから栄えた宇園別地区。多くの店が軒を連ねていましたが、明治39年と明治42年の大火により消失(これがきっかけで施設消防組が宇園別地区に発足し、当麻消防組織の起源となっています)。それでも柴田さんが幼い頃は、現在住宅地となっているアカシヤ団地付近の国道沿いに店舗や酒屋、魚屋、豆腐屋などが並びにぎやかだったそうです。宇園別小学校には、当麻中学校宇園別分校(中学2年まで)も置かれ、1クラスに30〜40人の生徒が在籍していました。良一さんが通ったのは初代校舎。現在のもみじ団地の場所にありました。校舎は昭和32年、火事により体育館を残し消失。同年、同じ場所に2代目校舎が建築され、3代目となる現校舎は昭和57年に現在の場所に建築されました。

給食の無い時代だったので弁当持参で登校。冬は弁当を温めるために全員がストーブの周辺にお弁当を並べていましたが、中にはたくあんを入れている人もいて、その匂いが教室の中に充満していたと当時を振り返ります。給食はありませんでしたが、地域のお母さんたちは昼食前に子どもたちのために味

噌や野菜を持ち寄り、学校で味噌噌汁を作りふるまっていたそうです。

まだ車が少なかった時代ですが、国道39号線にはほこりをまき上げながら走るバスが往来していました。子どもの頃の遊び場は国道から少し離れた石狩川だったそうです。河川敷には山ブドウやコクワの実がびっしりなっていました。夏には、男の子は裸になつて川に飛び込み、首だけ水面から出して川下りをしたそうです。女の子は男の子の衣服を持って土手を追いかけたのだとか。石狩川には当時、鮭が昇り、カジカが多く採れました。子どもも大人もみんなが集まりカジカの入った鍋を楽しんだそうです。「宇園別は地域で子どもたちを育てる地区なんだよ」と良一さんは話します。

山の無い宇園別地区。子どもたちのおいちゃんがいタヤカエデの木で作ってくれたスキーを担いで向かうのは当麻神社(現在の旧神社跡公園)がある小高い丘でした。大きくなると射的の山まで足を延ばしジャンプ台などでスキーを楽しんだそうです。





当麻の記憶 130 memory

大雪頭首工付近にある伊香牛駅通・渡船場跡の碑。ここから当麻の開拓が始まった

現在の大雪頭首工付近に水路の要である渡船場・駅通があったため、当麻に屯田兵が入植する前から開拓が始まったとされる伊香牛牛地区(明治22年に伊香牛地区に和人が足を踏み入れたと言われている)。当麻に屯田兵が入植したのは明治26年。大正11年に石北線が町内に開通。翌年には伊香牛駅に列車が走り駅前にはぎわいを見せました。終戦頃にはパチンコ屋、居酒屋、呉服屋、お菓子屋、床屋、豆腐屋、と商店が軒を連ね、永山に近い宇園別地区よりも栄えていたと当時を振り返るのは白鳥富雄さん(昭和7年11月5日生)。

富雄さんは生まれも育ちも伊香牛。宮城県から移住した父親は家畜商を営んでいました。農家をするために必要不可欠だった馬の売買を仲介する仕事ですが、動けなくなった馬を引き取り食肉商に売ることもしていたため、通称「馬喰(ばくろ)」と呼ばれ、当時はあまり良い商売には見られなかったと富雄さんは話します。

太平洋戦争の真つただ中に幼少期を過ごした富雄さんは戦前は伊香牛小学校、戦時中は伊香牛国民学校(昭和16、22年)と改称された伊香牛小学校に通いました。宇園別、北星からも通う子どもがおり、高等科まで含めると400人以上の生徒が在籍していたそうです。子どもの頃の遊びはもっぱら「戦争ごっこ」。イタドリの木で鉄砲を作り、紙を玉にして敵味方に分かれ遊んだそうです。階級もつけられており、参加しなければどんどん階級が落とされるので毎日参加していたそうです。冬は自分で板を見つけてきて、スキーにして遊びました。子どもが作るスキーですから左右の大きさはバラバラでしたが、ジャンプなどを楽しんだそうです。

伊香牛の開拓は屯田兵が開拓した伊香牛1・2区と個人が開拓した伊香牛3区に分かれています。伊香牛3区の開拓地は後に「細野農場」と呼ばれ300戸以上の小作人が農地を耕していました。子どもも多かったことから明治33年にはこの地区に簡易教育所が設置され、伊香牛小学校の起源となりました。2つの地域に分けられた伊香牛地区はお互いあまり仲が良くなかったとのこと。富雄さんが小学校に通

っていた頃は伊香牛地区に住む子どもは皆、伊香牛小学校に通っていましたが、大人同様、子どもたちもあまり仲が良くなかったそうです(現在はおちろんのようなことはありません)。

国道39号線は当時、舗装されておらず、泥炭地のため道も悪く、がたがたの道だったことから「ドン原野」と呼んでいたそうです。現在の当麻スカイパーク滑空場入口付近の漕がい溝側には1体のお地藏さんが祭られていました。漕がい溝に大量の水が流れており、水に流される人が多かったため、事故が無くなることを願って地域の人たちが建立したそうです。その後、国道39号線の舗装工事に伴い、親子山の親山頂上に移設。同様に駅前にあったお地藏さんも移設され、今でも伊香牛の土地を見守っています。

当麻に古くからお住まいの方は国道39号線と交差する道路を「○条道路」と呼ばずに、「○丁目道路」と呼びます。これは開拓当初、当麻が永山村に属しており、永山1丁目、2丁目：のつながりで道路標示がされていたため。今でも国道沿いの道北バス停留所にはこの名残が残っており、親子山を通る道路は11条道路ですが、この道路が国道39号線と交差する場所にあるバス停には「当麻27丁目」と表記されています。





多彩なラインナップを揃えるNANGA SHOP TOHMA。ユーザーはニーズに合った製品を選ぶことができる

アウトドアブランドNANGA 当麻に北海道初基幹店オープン

ー北海道初の基幹店ー

シユラフ(寝袋)、ダウンジャケットを中心にアウトドア製品の製造・販売を展開するNANGA(ナंगा 横田智之社長。北海道初の基幹店「NANGA SHOP TOHMA(甲斐綾乃代表・勝山真司店長)」が10月30日、昆虫館パピヨンシャトー前にオープンしました。日本にとどまらず、世界進出しているNANGAが町内に店舗をオープンすることで地域ブランドの向上、交流人口の増加など地域の活性化が図れるものとして当麻町も積極的に誘致。店舗が建つ町有地は貸付料を受け、貸し付け。新店舗は民間事業者の投資で建築し、「とうまのお店元気事業」などの補助金も活用されています。

ーNANGAとはー

布団の生産地として知られる滋賀県に本社・工場を置くNANGAは、1941年(昭和16年)に布団製造業として開業した「横田縫製」がルーツ。国内大手布団メーカーからの縫製加工下

請けなどで発展し、1988年(昭和63年)に国内大手アウトドアブランドから寝袋の縫製依頼があったことをきっかけに、寝袋の縫製を開始します。

その後、1995年(平成7年)に社名を「株式会社ナंगा」に変更。最近では主力製品である寝袋、ダウンジャケットの他、アパレル製品にも力を注いでいます。ちなみにナंगाとはヒマラヤ山脈にそびえたち、屈指の難易度を持つことから、「人食い山」の異名で登山者から恐れられる高峰「ナंगा・パルバット」に由来しています。布団製造業だったことから、寝袋やダウン製品に使用される羽毛はすべて自社で厳選。羽毛の質だけでなく分量にもこだわり、ユーザーが暖かく快適に過ごせる製品を開発製造しています。また自社工場を持つため縫製など品質面でも高い評価を受けており、横田社長は「これまでに蓄積されたノウハウで製品を送り出せることが強み」と胸を張ります。





キャンプ場隣に店舗を構えることでフィールドでの使用感がリサーチできるとともに、アウトドアブランドとしてのイメージを色濃く出すことができる

MOONLOID

当麻町で北海道初の基幹店オープンとなった背景には、町内でアパレルショップ「MOONLOID(ムーンロイド)〔6東4)を運営する有限会社オフイス甲斐 甲斐綾乃代表の強い推薦が後押しとなっています。MOONLOIDはNANGA別注の独自ブランド「NANGA WHITE LABEL」やさまざまなブランドの別注品を企画・販売するほか、甲斐代表が厳選した衣料品、服飾品を取り扱っています。インターネット通販サイト「楽天市場」の売り上げランキングで上位に入る同店ですが、「北海道発信のアパレルメーカー」としてインターネットショッピングとは違う価値観を体現できる場所、また店舗に来るまでの道のりもお客様に提供するエンターテイメントの一つとして2017年(平成29年)に旭川市より当麻町に移転しました。NANGAをMOONLOIDオープン時から取り扱う大切なブランドとして、甲斐代表は、当麻山が春夏秋冬それぞれの魅力を楽しめるアクティビティプログラムを提供している場所であり、近年ブームとなっている「冬キャンプ」も取り入れていることから、いかに暖かく過ごせるかを見出すことが

得意なNANGAが当麻山に店舗を持つことで、製品を体感できる場所としても活用できると強く感じたと話します。

始めは札幌市に基幹店の構想を立てていた横田社長。比べて「超」がつくローカルな町に基幹店をオープンさせたことについて、「販売実績のある甲斐代表が自信を持って進める場所だから、提案を無下にする理由はなかった」と話します。また都会の店舗と全く違うコンセプトになることに期待しており、地域とともに良い発展がしたいけると信じていますと話しました。

—当麻の魅力を発信—

開店から1カ月以上が経ち、遠いところでは稚内や函館からお越しただいていると笑顔で話す勝山店長。今後は主力商品であるシュラフを使ったキャンプイベントを当麻山で開催するほか、キャンプ場利用者にレンタルも考えているということで、実際に使った自分に合ったものを選んでほしいと話しました。甲斐代表は「実際のフィールドで試用できるというのは新しい試着の形です。コンセプトショップという観点で、都会ではない当麻町は非常に魅力的な町です。多くのお客様を当麻町に呼び込むことで地域に貢献したいですね」と目を輝かせました。

年末・年始期間中のごみの臨時収集

年末年始に伴い、ごみ収集は令和3年12月31日から令和4年1月5日までお休みとなりますが、“燃やせるごみ”のみ臨時収集を次の日程で行います。皆様のご協力をお願いします。

●**収集日** 令和4年1月4日(火)

※各地区の収集時間は決まっていますので、**必ず午前8時30分までに出していただくようお願いします**

※**上記以外の収集はできません。臨時収集日にごみを出せない場合は次回の地区収集日に出してください**

●詳しくは… 税務住民課環境生活係(☎84-2111内線132・134)

年末・年始、主な公共施設の休日案内

●役場	12月31日から1月5日まで	●ヘルシーシャトー	1月1日(12月31日は午後6時まで)
●町立診療所	12月30日から1月5日まで	●スクールバス	12月31日から1月3日まで
●町立図書館	12月31日から1月5日まで	●ふれあい交流センター「輝き」	12月31日から1月5日まで
●スポーツセンター	12月30日から1月3日まで	●道の駅物産館	12月31日から1月3日まで
●公民館まとまる	12月30日から1月5日まで	(でんすけさんの家)	
●農村環境改善センター	12月31日から1月5日まで	●スキー場	12月31日から1月2日まで
●農林業合同事務所内 農林業振興課	12月31日から1月5日まで	●くるみなの木遊館	12月29日から1月5日まで
●郷土資料館ここから	12月29日から1月5日まで	●加工研究センター	12月31日から1月5日まで
		●葬斎場	1月1日から1月2日まで

有料広告



当麻スキー場向い **tel/fax 0166-84-5938**

【1月より定休日と営業時間が変わります】

定休日:月、火曜日(祝日の場合は営業します)

営業時間:午前11時～午後2時30分 午後5時～午後8時30分

令和4年も
よろしく申し上げます

年末年始休業日は
12月30日夜～1月2日
(1月3、4日は営業)



今月の表紙写真
“とうま”の
元気な赤ちゃんたち

令和2年11月から10月までに

満1歳を迎えた

当麻の元気な赤ちゃんたち

次号発行は2月10日(木)です

「我が郷土」新春号(令和3年12月20日発行)通巻1117号

●発行/当麻町●編集/情報発信戦略課
〒078-1393 北海道上川郡当麻町3条東2丁目11番1号

☎0166-84-2111 FAX0166-84-4883

ホームページ <http://town.tohma.hokkaido.jp>

Eメール kouhou@town.tohma.hokkaido.jp

フェイスブック <https://www.facebook.com/town.tohma>

ユーチューブ <https://www.youtube.com/user/TohmaTownHokkaido>

人のうごき

11月末現在・()内は前月比

総人口	男	女	世帯数
6,280(-3)	2,918(6)	3,362(-9)	3,035(3)
0～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上
904(1)	857(5)	1,907(-3)	2,613(-4)



池田 じりりちゃん
(3東3)



林 ゆづきちゃん
(中1)

Hello!
Baby

1歳
おめでとう

11月30日現在で当麻町に住民票のある令和2年10、11月生まれの赤ちゃんです(町広報撮影)